

## ● クロール試験紙 (0ppm~100ppm、次亜塩素酸水用)

Test strip for chlorine of hypochlorous acid water



クロール試験紙

# クロール試験紙 (0ppm~100ppm、次亜塩素酸水用)

Test strip for chlorine of hypochlorous acid water

従来クロール試験紙では正しく測定できなかった、次亜塩素酸水(電解水)やpH調整次亜塩素酸ナトリウム水溶液の残留塩素濃度が測定可能。

## 特長

- 試薬に含浸した試験紙と、水溶液中の残留塩素との酸化還元反応により、総残留塩素濃度が測定できる試験紙です。
- 試験紙を浸した後ただちに、変色表と比較するだけで、ごく簡単に、誰でも容易に測定できます。
- pHも同時に測定可能です。
- 携帯に便利で、どんな場所でも判定を行うことができます。
- 試薬の調整を必要としないため、容器から取り出してすぐ使用できます。  
また、使用済みの試験紙は焼却が可能です。

## 仕様

品名	商品コード	入数	価格(税抜き)
クロール試験紙 (0~100ppm、次亜塩素酸水用)	08010030	100枚/本	¥ 3,730

## 測定レンジおよび変色

総残留塩素 (mg/L)	0	10	20	30	40	60	100
pH	4	5	6	6.5	7	7.5	8

● 本変色表は、簡易的な表になりますので、製品に付属の変色表にてご確認ください。

## 使用上の注意

- 判定するときは、明るい場所で行ってください。
- 正確な判定を得るために、検液への浸漬時間、判定時間は厳守してください。
- 検液の温度は10℃から35℃にしてください。
- 残留塩素以外の酸化性物質や還元性物質が含まれる場合は、正確な判定結果が得られない場合があります。
- 試験紙の再利用はできません。
- 試験紙を半裁するなどの加工を行うと正しい結果が得られない場合がありますので、試験紙を加工せず、そのまま使用してください。
- 試験紙の試薬含浸部分を直接触ったり、なめたり、口に入れたりしないでください。

## 次亜塩素酸水(電解水)、pH調整次亜塩素酸ナトリウム水溶液について

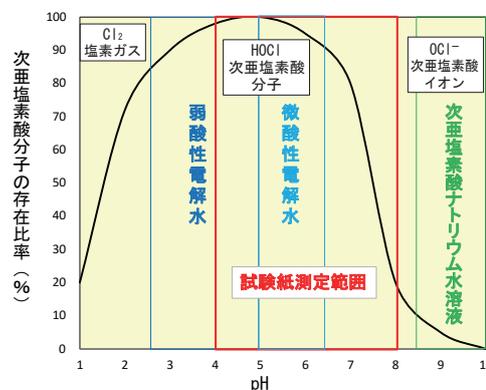
次亜塩素酸水(電解水)や、pHを調整した次亜塩素酸ナトリウム水溶液に多く含まれる次亜塩素酸分子HOClは、次亜塩素酸ナトリウム水溶液の主成分である次亜塩素酸イオンOCl<sup>-</sup>よりも殺菌力が極めて強く、分解しやすい成分です。残留による塩素臭が極めて低く、トリハロメタンや臭素酸の発生も少なく環境に優しいため、食品分野だけではなく、福祉、医療、農業分野においても注目されています。

## 使用方法

- ① 試験紙を取り出し、ただちに密栓してください。
  - ② 容器にとった検液に試験紙を浸漬し、ただちに引き上げます。
  - ③ 過剰な検液を振り落とした後、直ちに容器の変色表と比較してください。
- なお、試験紙先端で残留塩素濃度を、手元側でpHを測定します。

## 測定範囲

総残留塩素0ppmから100ppm、pH4からpH8の範囲で測定可能です。



種類	pH	有効塩素濃度(mg/L)
弱酸性次亜塩素酸水(弱酸性電解水)	2.7 ~ 5	10 ~ 60
微酸性次亜塩素酸水(微酸性電解水)	5 ~ 6.5	10 ~ 80
電解次亜水※	> 7.5	30 ~ 200
pH調整次亜塩素酸ナトリウム水溶液※	5 ~ 7	10 ~ 100

平成24年4月26日付厚生労働省医薬食品局食品安全部長通知  
食安発0426第1号「食品、添加物等の規格基準の一部を改正する件について」  
※ 参考

お問合先

販売元 アドバンテック東洋株式会社

ADVANTEC®

営業所 札幌・仙台・筑波・宇都宮・大宮・千葉・柏・東京・西東京・横浜・新潟・富山・静岡・名古屋・京都・大阪・神戸・岡山・広島・徳山・高松・北九州・福岡・大分

出張所 盛岡

製造元 東洋濾紙株式会社

URL <https://www.ADVANTEC.co.jp/>

- 製品は、予告なく仕様変更される場合があります。
- ADVANTECは、東洋濾紙㈱またはそのグループ会社の日本およびその他の国における登録商標または商標です。

107-T-03-24040